

■ 令和 5 年度業務実績評価に対する評価委員会の主な意見

資料 2

地方独立行政法人東京都立産業技術センター令和 5 年度業務実績に係る評価委員会の意見について

- 1 令和 5 年度における地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下「都産技研」という。）の業務の状況は、「**優れた業務の進捗状況にある**」と認められる。評価の決定に際しては、次の点について留意されたい。
 - ・ 中小企業のニーズを把握し、より良い支援につなげていくためには、企業との最初の接点である技術相談の果たす役割は重要である。相談内容の把握、分析を進め、効果的な支援につなげていくことを期待する。
 - ・ 公益財団法人東京都中小企業振興公社などの外部の支援機関と連携を一層強化させ、都産技研の認知度向上や支援業務の充実に努めることを期待する。
 - ・ 社会のDXが急速に進行する中、その両輪となるサイバーセキュリティへの認識をより一層高め、リスク低減に向けた技術的措置を講じるなど、効果的な危機管理対策を推進することが望まれる。
- 2 第四期中期目標及び中期計画の達成に向けては、法人が次の取組を推進することを期待する。
 - ・ 中小企業の競争力向上に向けた技術支援を引き続き行うとともに、取り巻く環境変化を的確に捉え、市場ニーズに合致した製品化・事業化の支援に取り組まれることを期待する。
 - ・ 積極的に知的財産権の実施許諾を促進することに加え、戦略的に知財経営に取り組まれることを期待する。